

保証書

持込修理 無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理致します。
- 2.保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
- (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
- (二) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
- (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字をかきかえられた場合
(但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外 (例、業務用、または業務用に準ずる使用方法) で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is Valid only in Japan.
- 5.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名：LEDセンサーライト		★お買い上げ日：		年	月	日
■ 型番：NIT-L03MB-W / 商品番号：07-9787 ■ 型番：NIT-L03MB-K / 商品番号：07-9788		保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）				
お客様	★お名前					様
	★ご住所 〒					ー
	電話					（ ）
修理メモ						
販売店	★住所 店名 電話					印

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。


株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
受付 ※日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-9787 9788A

取扱説明書

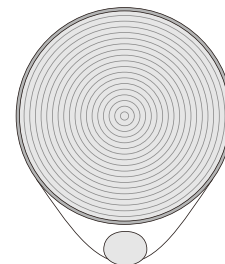
保証書付

保管用

LEDセンサーライト

- 型番：NIT-L03MB-W / 商品番号：07-9787 (白)
■ 型番：NIT-L03MB-K / 商品番号：07-9788 (黒)

このたびは、当製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。



安全上のご注意 必ずお守りください。

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

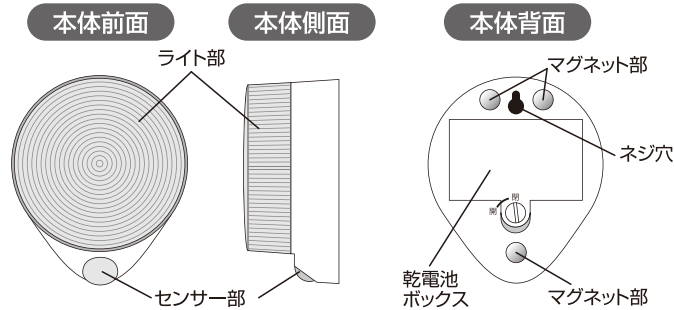
注意 「軽傷または家屋、家財などの損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です)

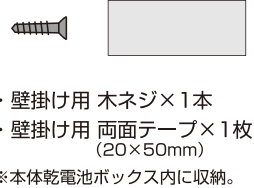
 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

 警告	 禁止	●電池の (+) と (-) を逆にして使用しない。液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。 ●新しい電池と古い電池、種類の異なる電池などを混ぜて使用しない。液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。 ●使い切った電池は、機器から取り出す。そのまま放置すると液漏れなどにより機器を破損させるおそれがあります。
	 必ず守る	●取り外した電池は、乳幼児の手の届かない所に置く。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する。 ●電池の液が目に入った場合は、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
 注意	 禁止	●電池に直接はんだ付けしない。液漏れ、発熱、破損のおそれがあります。 ●電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしない。液漏れ、発熱、破損のおそれがあります。 ●電池を水で濡らさない。発熱やサビを発生させるおそれがあります。 ●屋外や浴室などの湿気の多い場所、水のかかるおそれのある場所では使用しない。機器の故障や破損の原因になります。
	 必ず守る	●電池の液が、皮膚や衣類に付着した場合はきれいな水で洗い流す。 ●使い切った電池を捨てる場合、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄する。 ●電池を保管する場合は、テープなどで端子部を絶縁する。他の電池や金属製のものと混ぜて保管すると液漏れ、発熱、破裂などのおそれがあります。

各部の名称と切替スイッチについて

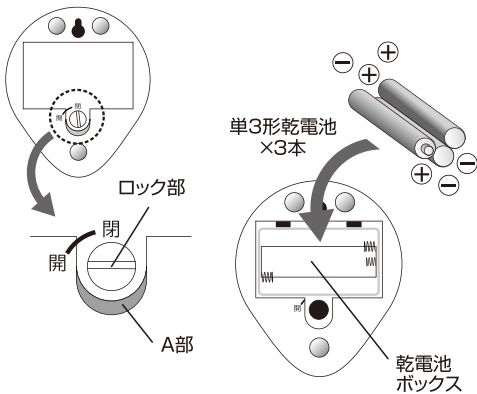


付属品



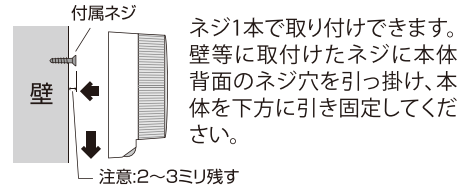
乾電池の入れ方と取付け方法

乾電池の入れ方



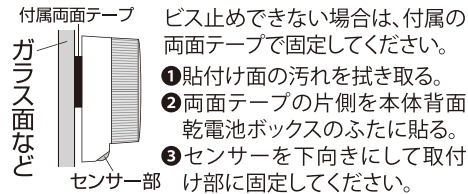
- 1 本体背面の乾電池ボックスのロックをコインまたは爪の先で90度回して「開」にしてください。
- 2 指先をA部にひっかけ、ふたを開けてください。
- 3 単3形乾電池3本を⊕⊖表示に従いセットし、ふたを元に戻して、ロックを「閉」に回してください。

取付け方法1 ネジ止め



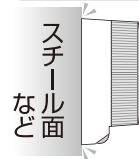
ネジ1本で取り付けできます。壁等に取付けたネジに本体背面のネジ穴を引っ掛け、本体を下方に引き固定してください。

取付け方法2 両面テープ止め



ビス止めできない場合は、付属の両面テープで固定してください。
① 貼付け面の汚れを拭き取る。
② 両面テープの片側を本体背面乾電池ボックスのふたに貼る。
③ センサーを下向きにして取付け部に固定してください。

取付け方法3 マグネット



本体背面のマグネットを利用して、平滑なスチール面に吸着させて固定してご使用ください。
※マグネットは金属の材質・加工等により、吸着しにくい場合がございますので、十分ご注意ください。

製品仕様

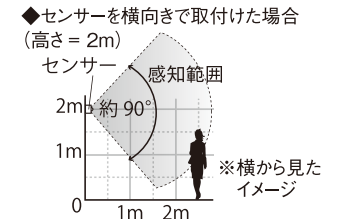
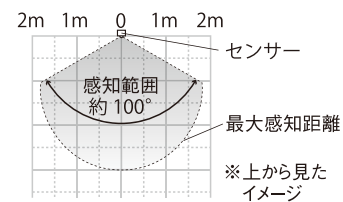
光源	LED×4個
人感センサー感知範囲	約3m 左右約100° 上下約90°
点灯保持時間	約15秒
電源	単3形乾電池×3本(乾電池別売)
乾電池の寿命(目安)	1日10回点灯の場合、約1年使用可能。(1回15秒間点灯した場合) ※乾電池の性能や使用条件により変化します。
外形寸法(約)	幅87×高さ103×奥行50mm
質量(約)	98g(乾電池別)
付属品	ネジ(1本)、両面テープ(1枚) ※乾電池ボックスに収納 取扱説明書(保証書付)

使用上のご注意

- 初回動作時は動作が安定するまで多少の時間がかかります。特に電池を交換した場合、初回の点灯は人感センサーの起動のため1回消灯する場合があります。
- 自動消灯後数秒間は、感知範囲内で動いてもすぐに点灯しませんが、故障ではありません。センサーがリセットするための待機時間となります。
- 人がいない場所で自動点灯をくり返す場合は、使用環境により人感センサーが誤動作している可能性がありますので、その時はセンサーの取付け位置を変更してください。
- 人感センサーの取付け位置や角度によっては、センサーの感度や感知範囲に差が出る場合があります。その時は、センサーの向きを調整してご使用ください。
- 人感センサーは温度差と移動角度に対して感知します。使用環境によってセンサーの感度が変化する場合があります。次のような場合は感知性能が落ちたり、誤動作するおそれがありますのでご注意ください。
 - a. 取付けた場所の室温が32°を越え、人の体温との差が少ない場合(特に夏場など)
 - b. 取付けた人感センサーの正面に向かってまっすぐ歩いた時(人が近づく方向にセンサーの正面を向けて取付けた場合)
 - c. 通路とセンサーの間に障害物があり見通しが良くない場合
 - d. 感知範囲内に、電気ポットや炊飯器、エアコンなどが置いてあり、温度変化の起きやすい場所
 - e. 3m以上センサーから離れた位置での少しの移動やヘルメットや手袋など全身を被った服装での動き(人の体温を感知しにくい場合の動き)
 - f. 素早くセンサーの感知範囲を通り過ぎた場合
- LEDは交換できません。また、LEDの特性上、光の色や明るさにバラつきが出る場合がありますので、ご了承ください。
- 両面テープを本体に貼付けたままマグネットを使用すると、十分な磁力が得られません。必ず両面テープをはがしてからマグネットをご使用ください。
- 商品仕様のため電池が少なくなった時に点灯・消灯を繰り返す場合がありますが故障ではありません。電池交換を行ってください。

人感センサー感知範囲

センサーの感度は、気温や設置場所など、周囲の状況により変わる場合がございます。



故障かな?と思ったら… 修理をお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんな時は?	調べるところ	対処法
センサー感知エリアに人が入ったのに点灯しない	乾電池が正しい向きに入っていますか?	乾電池の(+)(-)の方向を確認して正しくセットしてください。
	乾電池が消耗していませんか?	乾電池を交換してください。
	感知エリアの設定は適切ですか?	取付場所を変更するか、感知エリアの再調整をしてください。
	センサー部に向かって直進していませんか?	人がセンサー部を横切るように取付場所を変更するか、感知エリアの再調整をしてください。
	外気温が低く衣類を着込んでいませんか?	センサーは人の動きによる温度変化を感知するため、これらの場合、感知しにくい時があります。
	夏などで体温と外気温との差が、少なくありませんか?	センサーの前に壁があると人の動きを感知できません。取付場所を変更するか、感知範囲を再調整してください。
消灯しない	感知エリアに人がいませんか?	感知エリアから離れるか、静止してください。
センサーの感知エリアに人がいないのに点灯する	感知エリア内、または周囲に次の誤動作をする要因がありませんか? 例: 他の照明器具、植木、洗濯物、犬や猫、給湯器、エアコンの吹出し口、強い無線ノイズ。	誤動作の要因を取除くか、感知エリアの再調整をしてください。
センサーの感知エリアに人がいるのに消灯する	人が静止していませんか? 感知エリアに人が入っていますか?	感知エリアの中でも静止している人は感知しません。 感知エリアの調整をしてください。